



広 報

今月の表紙
▶ 奥州前沢春まつり

特集

奥州市総合計画

——今後10年間のまちづくりのために

CONTENTS

- 2 キラリ輝く奥州人
- 3 「春の叙勲」受章者の紹介
- 4 【特集】奥州市総合計画
——今後10年間のまちづくりのために
- 8 胆沢中学校開校式
- 9 チャレンジデー 2017
百歳おめでとう
- 10 I L C希望のひかり
- 11 思いをカタチに 地域づくりの輪
- 12 奥州の春まつり グラフ①
- 14 まちの話題
- 15 市政ズームイン
- 16 夢トーク
青春讃歌
- 17 雨の日も晴れの日も
市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 18 我が家のアイドル
子ども喜ぶ人気メニュー
- 19 おうしゅう こさんぽ
姉妹都市 掛川だより
- 20 情報あらかると
- 24 奥州遺産

「正法寺の梅」にあやかり 梅干し作りで地域発信

千田 喜和子さん（67歳）
水沢区黒石町字下柳



定期的に産直施設を巡り、商品を補充する

自宅の一室には、ところ狭しと樽が並ぶ。千田喜和子さんが樽のふたを開けると、真紅に輝く梅干しが中から顔をのぞかせた。

正法寺の梅の言い伝えから、黒石を梅の里にしようという取り組みが始まったのは平成12年のこと。各家庭に梅の苗木が届けられ、喜和子さんの家でも100本の苗木を受け取った。以来、本数や栽培面積を増やし、今では約1畝の畑に800本ほどを栽培する。梅干しは梅、シソ、塩だけで作る昔ながらのもの。「食

べると元気になる」というファンもいて好評だ。生産組合の仲間が家庭の経験や本の知識を持ち寄って作り方を考えたもので、よく見てまめに混ぜることが上手に作るコツ。「子どものようにかわいがることです」と目を細めた。

今売れる梅干しは申年産の梅で、体にいいという言い伝えがある。「ことしは申の梅をアピールするなど、毎年何か変化を加えていきたい」と語る喜和子さん。変わり続けることで、地域に元気を与えたいと目を輝かせた。



ちだ・きわこ◎昭和24年、前沢区古城生まれ。黒石梅の里生産組合の総務部長として事務をこなすほか、梅干しなどの梅加工品の生産と販売に携わる。夫と長男家族との7人暮らし

〈今月の表紙〉



奥州の南部に春の訪れを告げる奥州前沢春まつり（前沢まつり実行委員会主催）が4月16日、前沢区七日町や三日町、五十人町を会場に開催されました。40回目の節目となった今回、歴代厄年連の演舞披露や衣装の展示、同まつりの歴代ポスター展示などが併催されました。

写真は、主役の25歳厄年連「煌燦迅（石川翔太会長）」の創作演舞「七鳥不乱」の様子。42歳厄年連「雅龍白巳會（遠藤和幸会長）」と共に躍動の舞を詰めかけた沿道に披露し、まちを活気づけました。

【関連記事：12頁】

受章者の紹介——荣誉に喜びの声

春の叙勲

顕著な功績を挙げた人などに贈られる春の叙勲の受章者が発表されました。市内からは、8人がその荣誉に輝いています。受章おめでとうございました。



瑞宝小綬章
（檢察事務功勞）
久光 文夫さん（70）
水沢区富田

昭和41年に檢察事務官に任官され、札幌高等檢察庁事務局長として退職。檢察官の補佐役などで「国民の信頼を得るための自己研鑽」を信条に尽力されました。



瑞宝双光章
（地方自治功勞）
菅原 徳宜さん（79）
水沢区西裏

昭和62年から3期12年旧衣川村助役を務められました。村長の女房役として以心伝心を心掛け、村内で行われた3つの全国大会の開催などに尽力されました。



瑞宝双光章
（郵政業務功勞）
村上 謙さん（72）
水沢区南都田字本木

昭和41年、東京都の新宿郵便局に入局し、56年から南都田郵便局長を務められました。平成22年の退職まで、地域住民とのつながりを第一に尽力されました。



瑞宝単光章
（消防功勞）
及川 一二さん（77）
水沢区田原字宮地

昭和38年、江刺市消防団に入団し、平成11年から15年まで副団長を務められました。火を消すより火災を出さないことが大事と予防活動を重視して活動されました。



瑞宝単光章
（消防功勞）
小野寺 榮さん（78）
水沢区生母字日向

昭和34年に前沢町消防団に入団し、平成12年に副団長として退団。分団長時代、野火の多かった地区で5年間の無火災を達成したことが思い出深いと語っています。



瑞宝単光章
（統計調査功勞）
小野寺 惻さん（84）
水沢区小山字弁天堤下

昭和45年から農林業センサス、国勢調査に従事。平成24年からは市統計調査員協議会副会長を務められ「対話を大切にし信頼関係を築き上げた」と語っています。



瑞宝単光章
（郵政業務功勞）
今野 栄一さん（65）
水沢区朝日町

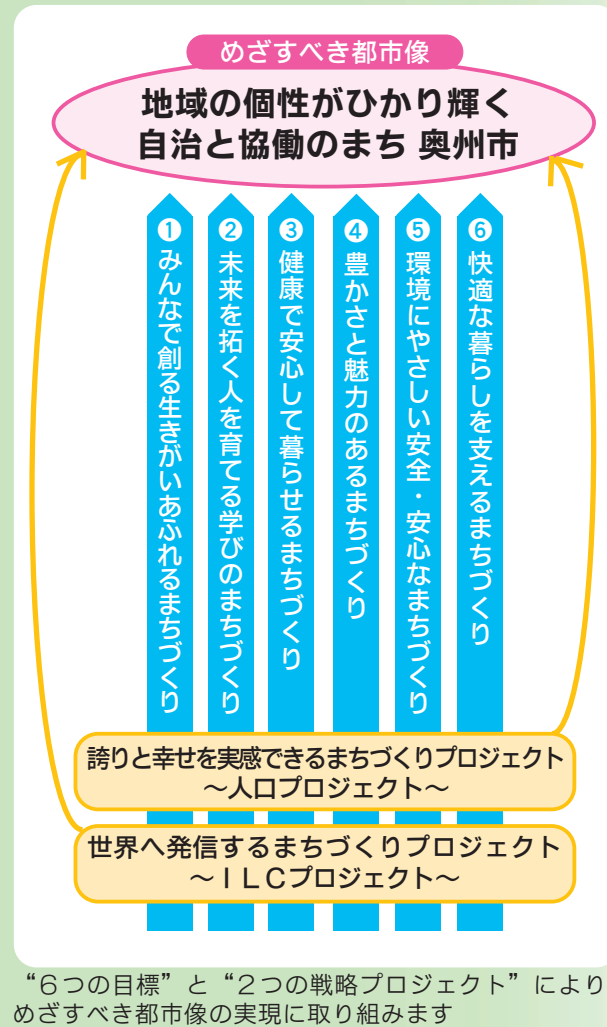
昭和50年に水沢郵便局総務課用務職に採用、59年に外務職に配属。信頼を第一に、多い日で千軒以上の配達を行う激務をこなし、現在も非常勤職員として配達をされています。



瑞宝単光章
（消防功勞）
高橋 平治さん（76）
水沢区長袋

昭和33年に衣川村消防団に入団。平成8年から4年間分団長を務められました。消防団の証のはんてんを常にそばに置いて防災意識を高め、地域の安全のため尽力されました。

■めざすべき都市像の実現イメージ



地域ごとの歴史や伝統、文化といった個性や特徴を生かしつつ、市民一人一人がまちづくりの主役となりながら積極的に市政に参画し、協働していくことで、新しい時代にふさわしい自治のまちづくりを進めます。

地域の個性がひかり輝く 自治と協働のまち 奥州市

1 めざすべき都市像

「基本構想」「基本計画」「実施計画」により構成される総合計画は、行政運営の総合的な指針となるもので、地域の将来像やなすべき施策などが記載された、市にとって最上位の計画です。市の抱える課題や市民のニーズに対応し、課題解決や実現について市民や議会と一定の約束をするものです。

計画策定に当たっては、市民憲章の理念の具現化、各種計画の包括、市民と行政の協働、実効性の担保、成果を評価できる計画という5点を

ポイントとしました。

地方を取り巻く状況が著しく変化している今こそ、市民、地区振興会、企業、NPO、行政など地域社会を構成するさまざまな力を結集することが必要です。一人一人が誇れる地域づくりに向かって、未来を担う子どもたちが「大好き」と思えるふるさとを築き、次の世代に引き継いでいかなければなりません。10年後の奥州市を展望したこの総合計画で、誰もがここに住んで良かったと幸せを実感できるまちづくりを進めます。

市は、平成29年度から38年度の10年間のまちづくりの指針となる総合計画を策定しました。市民の皆さんから意見をいただき、ことし3月の市議会で審議された計画が、本年度からスタートします。ここでは皆さんに、総合計画のあらましをお知らせします。

■問い合わせ 本庁政策企画課企画推進係（内線415）

—今後10年間のまちづくりのために

奥州市 総合計画

世界へ発信するまちづくりプロジェクト ～ＩＬＣプロジェクト～

ＩＬＣを積極的に施策に取り入れ、多彩な科学・技術・教育・産業を効果的に融合させ、次世代の人材の育成や新産業の創出を図ることによって、国際科学技術イノベーション拠点の実現に取り組みます。また、その実現に必要な文化、居住、就業、教育、保育、医療、交通などの充実を図ります。さらに、研究施設などの運用にあたっては、再生可能エネルギーによる循環型システムを構築し、自然の恵みを有効に活用するなど、持続可能な環境と共生したまちづくりを進めます。

【関連】奥州市ＩＬＣまちづくりビジョン（28年4月策定）



2 2つの戦略プロジェクト

さまざまな分野を横断して取り組むことで、相乗効果を期待するものです。

誇りと幸せを実感できるまちづくりプロジェクト ～人口プロジェクト～

市人口ビジョンに掲げる人口目標を達成するため、本市の観光資源と品質の高い農畜産物や工芸品を内外に発信するとともに、基幹産業である1次産業の基盤強化と企業誘致の促進による雇用環境の一層の充実、そして、起業の推奨による新産業の創出を図り、豊かな自然と快適な都市基盤が調和した生活利便性の高いまち、子育て環境に優れたまち、さらに、ふるさとに誇りを持ち、幸せを実感できるまちづくりを進めます。

【関連】奥州市まち・ひと・しごと創生総合戦略（28年3月策定）

■市人口ビジョンに掲げる人口目標

人口目標	2040年	2060年
	94,177人	80,160人
2030年までに社会増減「0」		
合計特殊出生率※	2020年	2040年
	1.7	2.07

※1人の女性が生涯に何人の子どもを産むかを表す数値



快適な暮らしを支えるまちづくり

住みやすい住環境の整備や利便性の高い道路・交通網の整備により地域間の交流を円滑にするとともに、情報通信環境の整備を推進し、多様な情報発信や収集手段を確保することにより、市民が快適に暮らせるまちを目指します。

さらに、地域の豊かな自然景観や歴史的景観などを保全するとともに、適切な土地利用を推進します。

【施策の内容】

- ①道路環境の充実
- ②快適な住環境の実現
- ③地域の特性を生かしたまちづくりの推進



環境にやさしい安全・安心なまちづくり

本市の豊かな自然環境と、安全で持続可能な生活環境を次世代へ引き継ぐため、市民と事業者、行政が協力して、環境負荷を低減し、環境にやさしい循環型のまちをつくとともに、地震、水害などへの防災対策や消防体制、交通安全対策などの充実を図り、災害に強い、安全・安心な市民生活が確保されるまちを目指します。

市民の日常生活の移動手段を確保するため、持続可能な地域公共交通を実現するまちを目指します。

【施策の内容】

- ①良好な自然・生活環境の保全と循環型社会の形成
- ②安全・安心な市民生活の実現
- ③災害に強いまちづくりの推進
- ④持続可能な公共交通体系の確保



未来を拓く人を育てる学びのまちづくり

「学ぶことが奥州市の伝統であり未来である」という教育理念を実現するため、未来を担う子どもたちが、豊かな心を持つとともに、創造力に富んだ人材として成長することを目指した教育を実践し、児童生徒が「生きる力」を育むまちを目指します。

文化財は、先人の知恵を秘めた歴史遺産であり、魅力ある郷土づくりや市民の学習活動における人づくりの資源です。そのため、地域の歴史と文化を保全するとともに魅力を発信し、地域に誇りを持てるまちを目指します。

【施策の内容】

- ①「生きる力」を育む学校教育環境の充実
- ②次代をつむぐ歴史遺産の保存と活用



みんなで創る生きがいあふれるまちづくり

これからのまちづくりは、市民や行政が単独では解決できない地域の問題や取り組むべき課題を共有し、共に力を合わせていく必要が高まっています。そのため、さまざまな情報の発信と共有により、市民と行政のパートナーシップをより強固なものとするとともに、市民一人一人の活力を地域づくりに発揮できる協働のまちづくりを目指します。

また、市民の自主的な学習やスポーツ、芸術を通じて、心身ともに健康で文化的な生活を営むことができるまちを目指します。

【施策の内容】

- ①市民参画と協働によるまちづくりの推進
- ②豊かな生き方を築く生涯学習・文化活動の推進
- ③潤い豊かなスポーツライフの推進



市民参画と協働の推進

市民参画、各種団体との協働で地域力を引き出し、行政分野における民間参入の拡大を図ります。また、補助・給付制度を見直し、地域を創生させる事業に取り組む、個人、団体、企業への支援や将来を担う人材育成への支援を積極的に進めます。

財政基盤の確立

優先度の高い事業を「選択」し、資源を「集中投下」する経営手法を理念とした行政経営改革に取り組むとともに、公共施設などの集約・縮減を基本とし、長寿命化や維持管理に必要な財源確保に努めます。財政計画に基づき起債額を抑制し、基礎的財政収支（プライマリー・バランス）の黒字を堅持します。また、事務・事業の無駄などを排除し歳出の抑制を図るとともに、新たな財源や補助事業などの活用を図ります。

公共施設の適正配置と維持管理

人口減少や少子・高齢化など社会情勢が変化する中、持続可能な行政運営を行っていくためには、将来のあるべき姿を見据えながら、施設の

4 めざすべき都市像を実現するために

複合化（ひとつの施設に複数の目的を持たせること）や統廃合（同じ目的の施設をまとめること）を進める必要があることから、公共施設などの総合的な管理計画を策定し、公共施設の適正配置と維持管理コストの縮減に努めます。

広域的連携の推進

大幅な人口減少と急激な少子・高齢化が見込まれる中、住民税をはじめとした税収の減少により、住民の拡大するニーズに単独自治体で対応することは困難と予想されています。より効果的、効率的な行政運営を行うためには、国、県および県南地域の市町との連携が必要であり、協力することさまざまな課題に対応しつつ、地域住民のいのちと暮らしを守り、広域的に必要な生活機能を確保していきます。

特に、定住自立圏を形成する北上市、金ケ崎町、西和賀町と連携して、互いの自主性と自立性やこれまで築き上げてきたものを尊重しながら、先人たちが長い歴史の中で育み守ってきた、豊かな自然環境と産業が調和した魅力あるこの圏域全体の活性化を目指します。

豊かさと魅力のあるまちづくり

市民が活力にあふれる豊かな暮らしを営むために、基幹産業である農業をはじめ、工業、商業、林業がお互いに連携し合いながら、各産業の振興と発展を目指すとともに、積極的な情報発信や観光産業の振興により、奥州ファンの獲得と交流人口の増加に努めます。

地域資源の活用や地域課題を解決する新たな産業の展開・誘致と、地域産業を担う人材の育成を推進しながら、多く

の人々にとって働く場のある、魅力あふれるまちを目指します。

【施策の内容】

- ①農林業の振興
- ②商工業の振興
- ③観光物産の振興
- ④雇用環境の向上と人材育成



健康で安心して暮らせるまちづくり

住み慣れた地域で健康で安心して暮らせるよう、健康づくり、病気予防に取り組むとともに、地域医療体制の充実、保健や福祉サービスとの連携を進め、包括的な支援体制を整備します。

地域ぐるみで見守りや生活支援、介護予防などに取り組むとともに、多様化する生活課題に対し、地域住民、関係団体、行政などが連携し、共に支え合うまちを目指します。

子育て環境の充実を図り「妊娠」「出産」「子育て」と切れ目のない支援を行うことで、安心して子どもを産み、育てられるまちを目指します。

【施策の内容】

- ①みんなで支え合う地域福祉の推進
- ②子育て環境の充実
- ③健康づくりの推進
- ④高齢者支援の推進
- ⑤障がい福祉の推進
- ⑥医療の充実



5月31日はみんなで体を動かそう！ チャレンジデー 2017



みんなでスポーツを楽しむ日

市では「週に1回スポーツをするきっかけづくり」に取り組んでいます。チャレンジデー当日はスポーツを楽しむ日として、みんなで体を動かしましょう。体操やウォーキングなどの軽い運動でも構いません。

市独自で取り組みます

初夏のイベントとして定着した「チャレンジデー」。ことは市独自のチャレンジデーを実施するため、対戦市はありません。

- 期日 5月31日 日 午前0時～午後9時
- 場所 家庭や学校、職場など
- 対象 市民、市外からの通勤者や通学者など
- イベント内容

- ◆共通イベント『ふうせん送りでチャレンジ』
地区や事業所、小・中学校の部で対抗戦を実施し、それぞれの部門上位を表彰します。タイムなどの報告が必要です。
- ◆公共スポーツ施設無料開放（予約のない時間帯）
体育館などの公共施設を無料で開放します。

◆この他にも市内で各イベントが開催されます。詳しくは市のホームページでお知らせします。

■問い合わせ 本庁生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（江刺総合支所・内線 336）

協賛事業一覧		
内容	時間	場所
剣道協会 特別稽古	18:00～20:00	水沢武道館
ターゲットバードゴルフ大会兼デモンストレーション	10:00～13:00	水沢公園内
ウォーキング大会	8:30～12:00	まちの駅みずさわ観光物産センター発着
ラージボール卓球交流大会（5/26日切）	8:30～12:00	水沢体育館
パークゴルフ大会	9:00～	ふれあいの丘公園パークゴルフ場
ベタング交流大会	9:00～12:00	水沢公園陸上競技場
ボウリング	8:00～11:00	ボウリングクオリア
市チャレンジデー協賛グラウンド・ゴルフ大会	9:00～	水沢区、江刺区、前沢区、胆沢区
はじめてのパークゴルフ無料体験会	10:30～11:30	さくらの湯 パークゴルフガーデン
水沢スポーツクラブ無料施設開放(成人対象)	10:30～14:00 18:00～20:00	水沢スポーツクラブ
奥州ボクシング教室	18:45～19:45	水沢武道館

3校の伝統を胸に、新たな一歩を——胆沢中学校開校式



地域住民とともに校歌を斉唱



佐藤圭君による誓いの言葉



小沢市長から関向校長へ校旗を授与

胆沢区の小山・南都田・若柳の三つの中学校が統合して誕生した胆沢中学校で4月7日、開校式が行われました。式には出身校の制服を着た2、3年生292人と地域住民らが出席しました。

小沢昌記市長から校旗を授与された関向正俊校長は「地域と共に成長する学校、地域に笑顔と元気を届け、愛される学校を目指す」と決意を述べました。生徒代表の佐藤圭君（3年）は「地域の誇りとなる胆沢中学校にしたい。3校の伝統を胸に心をつなげて前進する」と誓いました。最後に出席者たちで校歌を斉唱、新しい体育館に歌声を響かせました。

8日には新しくデザインされた制服を着た1年生が出席して入学式が行われ、1年生136人を加えた全校生徒428人が、新たな校舎での学校生活をスタートさせました。授業や部活動を通して、新しい仲間とたくさん思い出を作っていくことでしょう。同時に、胆沢中学校もはじめの一歩を歩み始めました。

【胆沢中学校校舎の概要】

- ◎構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建
- ◎延べ床面積 約6,520㎡
- ◎教室 普通教室15室、特別教室14室、多目的教室3室、管理諸室など
- ◎特徴
 - ◆心安らぐ豊かな空間をつくり、生徒の安全確保にも配慮
 - ◆アースカラーを基調とし、県産木材を用いた温もりのあるづくり
 - ◆さまざまな学習形態に対応できるように学習室などを配置
 - ◆地域活動や避難所の役割も担えるよう施設を整備



祝 百歳おめでとう

市は、4月に満百歳を迎えた2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

及川勝巳さん 前沢区白山字繁長 Ⅱは金ヶ崎町に生まれ、20代で故・トクエさんと結婚。2女をもうけ、現在は孫4人、ひ孫7人に恵まれています。小学校教諭として長年教壇に立ち、姉妹小学校長として退職後、白山公民館長などを務め地域に貢献もされました。

「百歳はなろうと思ってもなれない。職員の皆さんのおかげです」と入所する施設の職員に感謝する勝巳さん。長女の棚田千鶴子さん（73）は「記憶力がよく、今でも新聞、文芸誌などをよく読む。わが

父ながらすごい」と勝巳さんの健康を讃えました。

佐藤ミヨシさん Ⅱ水沢区真城字高田 Ⅱは同区真城に生まれ、19歳で故・勇男さんと結婚。3男2女をもうけ、現在は孫9人、ひ孫12人に恵まれています。早くに勇男さんを亡くされてからは、農業や米かつぎの仕事などをして、5人の子どもを育て上げました。手先が器用で、折り紙や編み物が得意だったというミヨシさん。家族と同じ食卓を囲み、朝のドラマを見るなど、毎日規則正しい生活を送られています。長男の忠男さん（80）は「苦労したが、負けず嫌いだっただのが長生きにつながったのだろう」と母をねぎらいました。



家族の見守る中、佐々木健前沢総合支所長(右)から記念品を受け取る勝巳さん



家族に祝福され笑顔のミヨシさん



このコーナーでは、特定非営利活動法人や市民活動団体などの活動を紹介していきます。

思いをカタチに 地域づくりの輪 旧穴山堰を語り継ぐ会



水文化遺跡旧穴山堰を語り継ぐ会

阿部 市郎 会長(77)

平成21年4月から25年3月まで胆沢区の愛宕地域振興会長を務め、地域に根付く活動に尽力。28年の語り継ぐ会の設立後も、そのおらかな人柄で、胆沢ダム雄大な景色とともに、地元民や観光客を温かく迎えている。

水のありがたみを若い人たちに知ってもらい、後世まで語り継いでほしい。——そう熱く語ったのは「水文化遺産旧穴山堰を語り継ぐ会」の阿部市郎会長です。旧穴山堰は約500年前（諸説あり）、前沢白鳥地区への通水を目的に開削された水路であると伝承され、胆沢平野の水との苦闘の原点である農業用水施設であり、貴重な水文化遺産です。また、胆沢扇状地に水を引き入れた最古の用水堰と言われていますが、いつ、誰が、どのように作ったのか、いまだ多くの謎に包まれています。

胆沢ダムの着工で下流展望公園などが封鎖され、いつしか地域からも忘れ去られそうになった旧穴山堰。しかし、水を求め続けた先人の努力と苦労を忘れてはいけなさと、

一歩一歩進む

現在の会員数は17人（男12・女5）。28年度は既存の説明板の更新や誘導案内看板を設置し、年3回の草刈りや落ち葉の除去などの環境整備を行いました。

平成28年5月、地域住民などにより同会が設立されました。設立2年目となる本年度は、市の市民提案型協働支援事業補助金を活用し、現地見学会と座談会を4月30日に開催。同会の副会長である佐々木いく子元奥州市学芸員が基調講演を行い、約50人の参加者は謎とロマンに満ちた話に目を輝かせていました。また、旧穴山堰に関するパンフレットを新調。奥州湖交流館などに配架し、来館された人へ情報発信を本格化させるとも

人をつなぎ、時をつなぐ

同会の今後の展開について、阿部会長は「会員数を増やし活動規模の拡大を目指すのではなく、末永く次世代に語り継がれるよう、地道な活動を継続したい。そして一つでも多くの謎の解明にあたりたい」と語ります。

旧穴山堰を語り継ぐパンフレット

旧穴山堰のことを知りたければ、これが必携。先人の苦労を受け継ぐ、「語り継ぐ会」の思いが詰まっています。

◀副会長の佐々木いく子さん



武兵衛穴出口で先人の土木技術の高さを説明

お知らせ Information 旧穴山堰を語り継ぐ企画展

- 期間 6月25日回まで 《開催中》
- 内容 絵図・写真パネル・発掘調査資料展示など
- 時間 午前9時～午後4時半
- 場所・問い合わせ 奥州湖交流館（胆沢区若柳字馬留81-1、☎2383）



奥州宇宙遊学館の外観

奥州宇宙遊学館で I-LCを学んで遊ぼう

奥州宇宙遊学館は、日本最初の国際的な観測所である緯

I-LC国際設計チームは現在、北上高地での詳細設計を進めていて、8月には最新設計書が国際会合で決定される見込みです。平成29年末から30年にかけて、国がI-LC誘致に関する最終判断をする見込まれているため、現在、関係自治体や団体では活動が活発化しています。今回は、当市におけるI-LC普及啓発活動を紹介します。

度観測所の旧本館（1921年建設）を再構築し、交流学習館として生まれ変わった施設です。場所は、国立天文台水沢VLBI観測所の敷地内にあります。その名の通り、四次元デジタル宇宙シアターなどで、最新の宇宙や天文について楽しく学べる施設です。I-LCの原理や仕組みなど、分かりやすく解説したパネルや、衝突実験モデル模型などを展示しており、子どもからお年寄りまで広く学ぶことができます。



この4月にリニューアルした展示室

- ◎主なI-LC関連展示
 - ・I-LC衝突実験モデル（衝突実験装置）
 - ・クライオモジュールの断面図
 - ・I-LC建設候補地である北上山地の全景パノラマ写真
 - ・岩手県の地質地図 など

I-LC出前授業・出前講座
市では、毎年市内の小中学校を対象に、I-LCについての理解を深めるため出前授業を行っています。昨年度は約1800人の児童生徒が授業を受けました。本年度も実施する予定です。
また、市民の皆さんにI-LC計画を理解していただき、I-LCの受け入れ機運を盛り上げるため、市職員を派遣する無料の出前講座を実施しています。希望される場合は、市I-LC推進室までご連絡ください。



I-LC出前講座の様子

- 対象 市内の団体など
- 内容 I-LCの概要や期待される効果を講演 など
- 問い合わせ・申込先 本庁I-LC推進室（内線415）

岩手県立大学I-LCキャラバン

県立大学や高エネルギー加速器研究機構（KEK）の研究者がI-LCの誘致が実現した場合の地域への影響について分かりやすく説明するとともに、外国人研究者と親しみやすくなるよう英語の歌を歌ったりします。講演料は無料。詳しくは市I-LC推進室へお問い合わせください。

■対象 50～100人の団体など

■内容

- ①「I-LCが東北にやってくる」(30分)
～I-LC計画の概要と誘致決定後は地域がどう変わるか～
- ②「外国人の住む街に」(40分)
～I-LCに携わる外国人がスムーズに地域に溶け込むためには～
- ③「英語で歌おう」(40分)
～英語に馴染む契機になるような有名な曲を英語で歌う～

希望の
ひかり
第42回

市が実現に向けて取り組んでいる国際リニアコライダー（以下、I-LC）計画について最新情報をお届けします

本コーナーでは、I-LC計画について皆さんからの質問にお答えします。電子メール、ファクスでお気軽にご質問ください。
■問い合わせ 本庁I-LC推進室（内線415、☎2383）、✉ic@city-osnu.iwate.jp

奥州の春まつり ①

春を彩る2つの祭りが行われ、奥州に暖かい春を呼び込みました。

奥州前沢春まつり（4月15日＝前夜祭、16日＝本祭）は前沢区の七日町や三日町などの目抜き通りで開催。厄年連をはじめ、町内会、よさこい団体、幼児連などが次々に演舞を披露しました。また、40回目の開催となった今回は、歴代厄年連も参加し祭りを盛り上げました。

日高火防祭（4月28日＝前夜祭、29日＝本祭）は水沢駅通りなどで開催。厄年連などの創作演舞披露、神輿渡御、町組による伝統のはやし屋台運行などで、大勢の観客を楽しませていました。

江刺甚句まつりの様子は「奥州の春まつり②」（6月号）に掲載します。



日高火防祭

1 奥州水沢 25 歳厄年連「彩酉連」 2 奥州水沢 42 歳厄年連「飛龍陣」 3 華やかに浮かび上がる横町組のはやし屋台 4 纏振りも威勢よく 5 神輿も祭りを盛り上げる 6 エネルギッシュな笑顔

奥州前沢春まつり

7 勢いよく跳びまわる 8 前沢小 4 年生の児童 120 人によるよさこいソーラン 9 奥州前沢 25 歳厄年連「煌燦迅」 10 奥州前沢 49 歳厄年連「舞西雅戌会」 11 歴代厄年連 12 奥州前沢 42 歳厄年連「雅龍白巳會」





登録証を手にする橋本会長(中央右)と小沢昌記市長、よさってくらぶ利用者の皆さん

市は4月4日、水沢区羽田町の田茂山自治会が開設した「よさってくらぶ小屋敷スマイル」に第1号登録証を交付しました。「よさってくらぶ」は、介護予防や地域づくりの推進を目的とする住民主体の通いの場で、身近な集会所や空きスペースなどに設置できます。市は開設の相談や、いきいき百歳体操による健康づくりなどを応援します。

橋本欣也自治会長は「今後は徐々に利用者を増やしながら活動を盛んにしていきたい」と抱負を語りました。

通いの場「よさってくらぶ」第1号登録



テープカットとくす玉割りで開通を祝福

市は4月15日、都市計画道路久田前田中線の開通式を行いました。県道佐倉河真城線の大町交差点から国道4号までの665メートルの開通により、東西市街地の一体性が高まることが期待されます。

関係者や多くの一般市民が見守る中、小沢昌記市長は「東側と西側を円滑に結ぶ路線の整備で市の和が深まる。開通に協力いただいた全ての皆さまに感謝とお礼を申し上げる」とあいさつ。式典終了後には、「さくら大橋」と名付けられた跨線橋を歩いて渡る、渡り初めが行われました。

東西交通の円滑化で中心市街地の活性化を



ものづくりの楽しさに顔がほころぶ会員たち

みずさわ ファンの声援受け全力疾走 岩手競馬 2017 シーズン開幕

岩手競馬の2017年シーズンが4月1日、水沢競馬場で開幕しました。開門前から多くの競馬ファンが今や遅しと待ち構え、入場口では達増拓也県知事や小沢昌記市長などが出迎えました。

ことしのキャッチフレーズは「馬と人が創る 黄金物語」。開幕セレモニーで達増知事は「全国のファンに魅力ある競馬を届けたい」と開幕を宣言し、県調騎会騎手部会長の村上忍騎手は「岩手競馬を輝かしいものにするため、全力で走り続ける」と宣誓しました。

みずさわ 科学を思う心と感情を育む 市青少年発明クラブ開講

奥州市青少年発明クラブ(佐藤剛会長)の開講式が4月23日、水沢南地区センターで開催されました。市内の小学2～6年生45人が33期生として入会。指導員と中高生指導員の下で、頭の中に描いたことを形にしていいため、発明やものづくりに取り組みます。

式の終わりに会員を代表して上條種稔君(水沢南小6年)が「この1年間、努力と挑戦という2つの言葉を大事に、決めたことはやり遂げ、諦めずチャレンジしていきたい」と決意を語りました。



約2,400人のファンが入場し、開幕を祝った



奥州市カラーの移動診療車の外観と車内

市は、江刺区の大田代、伊手、米里、梁川の各診療所で行ってきた診療を、診療車による巡回診療として開始するにあたり4月13日、梁川地区センターで移動診療車診療開始式を行いました。診療車は心電図や血液の検査機器、エコー、AEDなどを備え、医療設備も充実しました。

開始式で小沢昌記市長は「地域の医療に対するニーズに応えるために導入した。市民皆さまの健康を自らが守るため、診療車を活用してほしい」と地域医療の充実と市民の健康増進に期待を込めました。

移動診療車が江刺区内で診療開始



署名後、固く握手する及川理事長(左)と小沢市長

市は4月18日、水沢信用金庫と地域活性化に向けた包括連携協定を締結しました。この協定は、雇用と産業の創出、結婚支援や子育て環境の充実など5項目について協力して取り組み、地域活性化を目指すものです。

市役所で行われた協定締結式で小沢昌記市長は「水沢信用金庫の持つ情報、ノウハウを行政運営に大いに役立てたい。さまざまな指導、ご提案をいただければ」と期待を述べ、水沢信用金庫の及川富美理事長は「活性化に向けて、相互に支援し合っていきたい」と応えました。

地域経済活性化のために連携協定を締結



きれいになったと笑顔がこぼれる参加者たち

いさわ ことしの五穀豊穡を願って 徳水園「放水式」

胆沢平野に農業シーズンの訪れを告げる放水式が4月21日、徳水園で行われました。園内にある円筒分水工は農業用水を寿安堰と茂井羅堰に公平に分配するために作られたもの。

関係者が農業用水が安定的に確保され、実りの秋を迎えられるようにと神事に参列。神事の後には、五穀豊穡を願って胆沢中学校の生徒5人が狼ヶ志田神楽を奉納しました。「命水の大噴水」の噴き出しも始まり、訪れる人の目を楽しませました。

こもがわ 豊かな自然を後世に残そう 第23回「山と川のクリーン作戦」

市と衣川区公衆衛生組合連合会(菅原賢一会長)が主催する「山と川のクリーン作戦」が4月23日、衣川区全域で行われました。毎年1,000人以上が参加する清掃活動で、朝早くから区内全域で子どもからお年寄りまで、協力して空き缶などをごみ袋に収集、市建設業協会衣川支部が回収に協力しました。

菅原会長は「テレビなどの不法投棄はマナーの問題。区民みんなできれいにしていることを知ってもらい、不法投棄をなくしたい」と語りました。



ゴーゴーと音を立てて湧き出る日本一の円筒分水工



菅原利秋さん(57)
久美子さん(52)
＝衣川区田中＝

雨の日も晴れの日も ●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介

衣川区で中型（製造用中子）製造業を営むのは、利秋さんと久美子さんの夫婦です。30年ほど前、薬品関係の会社で営業の仕事をしていた利秋さんは、取引先の会社で勤務していた久美子さんに出会います。一目惚れだったと語る利秋さんは、自ら積極的にアピール。久美子さんも利秋さんのやさしさに惹かれ、二人は昭和63年に結婚しました。

父が始めた中型の製造を、利秋さんが継ごうと決意したのは平成3年のこと。中型製造を基礎から学び、苦労を重ねた後、20年に憐・S・Tを設立、現在は社長である利秋さんを久美子さんが支えています。

何事にも慎重派の利秋さん。中型の設備投資について悩んでいると「あつたら便利なものだったら、悩んでないで買いましょ」と的確なアドバイスをくれる久美子さん。会社の事務・経理を一手に引き受けている最も信頼できるパートナーです。

自宅と会社が隣接していることもあり「家のことから会社のことまでとても感謝している。体を大切にして長生きしてほしい」と話す利秋さんに、「朝から夜遅くまで働き、年齢的にも体が心配。まだまだ一緒に仕事をしたい」と心配する久美子さん。お互いを思いやるふたりでした。

夢トーク⁸⁰

将来の夢は「看護師」



幸谷綾花さん
(江刺区・岩谷堂小学校6年)

Interview

——学校での役割は？

企画委員会の委員長です。「あいさつ日本一」の学校が目標で、まずは自分から進んで取り組んでいます。

——小学校生活の思い出は？

運動会で1年生と5年生の時に優勝できてうれしかったこと、宿泊学習で友達と一泊したことが楽しかったです。

——好きなスポーツは？

水泳です。週1回、スイミングスクールに通っています。

——中学校へ進学したら、やってみたいことはありますか？

テニス部に入りたいです。新しいことを友達と一緒に頑張りたいです。

——将来の夢を教えてください。

看護師です。祖母が看護師だったので憧れていました。人の世話をすることが好きなので、患者さんのために仕事をしたいと思います。

——夢を叶えるために頑張っていることは何ですか？

人の世話をできることが大切だったので、1年生と一緒に絵描きや鬼ごっこをして遊んでいます。

青春讃歌⁴⁴

胆沢スキースポーツ少年団 (スポーツ少年団)

- ◎団員数 6人
- ◎指導者 今野 優さん
加藤 忠さん
渡邊 健さん
- ◎リーダー 菅原 悠真君
(胆沢愛宕小6年※)



長いスキー人生の始まり 楽しんで基礎を学ぶ

スーッと雪の斜面をスキーで滑るのは何物にも替え難い快感。ひめかゆスキー場の営業期間中の日曜日と祝日、胆沢スキースポーツ少年団は、子どもたちに楽しんでもらうことを第一に活動しています。

楽しむことを大切にするのは、少年団に入ってくる子どものほとんどが初心者だから。「スキーに親しんでもらえたら。大人になっても続けてほしい」という指導者の今野優さんの思いです。長く続けてもらうために基礎を大切にしている、平坦な場所できちんとフォームを指導し、斜面に移ってからも慣れるまでマンツーマンで指導します。



斜面を華麗に滑走

連絡路が多く斜面の緩急の変化を味わえる同スキー場は、楽しんでスキーを学ぶ場として適していると今野さんは語ります。

うまくなりたくて入団したというリーダーの菅原悠真君は「優しい指導で上達できた」と指導者に感謝し、3年生から続けている阿部彩花さん(胆沢愛宕小6年)は「楽しいから毎年入団しようと思った」と笑顔を見せます。

オフシーズンでも、同少年団では団員を募集中です。胆沢区に限らず、市内の広い地域から多くの小学生が参加するのを心待ちにしています。



滑り終えて笑顔がこぼれる

◎団員・ボランティア指導者を募集中
詳しくは(事務局：今野☎090-3648-0217)まで

※学校・学年は取材当時(29年2月26日)のもので

若葉が薫る頃となりましたが、いかがお過ごしですか。胆沢区の小山、南都田、若柳の中学校が統合した胆沢中学校が完成し、開校式で喜びを分かち合いました。全生徒、先生方、地域の皆さんが一つとなり、3校の輝かしい70年の歴史と伝統を引き継ぎ、新たな歴史をつくることを切に願います。

市の都市計画道路である久田前田中線が完成し、開通式に出席しました。当日は、テープカットや渡り初めで多くの市民と完成を祝いました。国の計画認可から31年もの歳月を経て完成した念願の道路です。市街地の東西を結び、さらに発展することを願います。先月から江刺区の大田代、米里、伊手、梁川地区で、新たに導入した移動診療車による診療を始めました。診療は

奥州病院に担っていただきます。官民連携による診療車運営は全国でも例はなく、モデルとなります。多くの人にご利用いただき、健康を維持していただきたいと思います。

衣川総合支所庁舎の移転新築工事安全祈願祭が3月に行われました。新衣川総合支所は、防災拠点として機能強化を図り、災害に強い庁舎として整備してまいります。

春の到来を告げる奥州前沢春まつり、水の郷さくらまつり、日高火防祭、江刺甚句まつりが開催されました。日高火防祭では人気アイドルグループAKB48の本県出身メンバー佐藤七海さんがはやし屋台に搭乗し、祭りを盛り上げました。本市の元氣とパワーが県内外に伝わったと思います。

4月から及川新太副市長が就任しました。及川副市長には、民間企業の豊富な経験と、7年間、市の代表監査委員を務められた経験をフルに活かして、市政運営の一翼を担っていただきたいと思います。

奥州市長 小沢昌記



食の黄金文化
奥州輝かせ隊
小坂 朋子の

おうしゅう こさんぽ

OSHU KOSANPO -vol. 7-

小坂さんが見たもの、感じたことなどをお届けするこのコーナー。
いつかきつとばっけのおいしさが分かるときが来ますよ。



市内の好きな桜スポットの一つ・水沢競馬場。

みなさん、こんにちは！ 食の黄金文化・奥州輝かせ隊の小坂朋子です。長くて寒い冬がようやく終わりました。皆さんからは「暖かい冬」「雪が少ない」と言われましたが、私にとっては十分寒くて、雪の多い冬でした。東京にいた頃は、電車の遅延を懸念して会社から早上がりを指示されることも。『雪がある冬』に憧れていましたが、奥州市では雪の中で生活していかなければならず、既にお腹いっぱいになりそうです…。

そんな中、ゆっくりと近づいてきている春の訪れを発見するとワクワクします。ネコヤナギをいただ

いたり、日が長くなったり、洗濯物からお日様の香りがするようになったり…。中でも一番新鮮だったのは、「ばっけ」との出会いです。「ふきのとう」のことは知っていたものの、ばっけという言葉は奥州市に来て初めて耳にしました。ばっけ特有の渋み・苦さこそが春の到来を感じさせてくれるのだとか。私の味覚ではまだ「苦い」が先行していますが、この苦味を味わえるようになったときこそ、私も真の奥州人になれるのかもしれない。

食を通じて春の訪れを感じる…そんな大地の恵みにも感謝の気持ちが生まれます。



輝かせ隊の活動はホームページでご覧いただけます

食の黄金文化・奥州輝かせ隊

検索

姉妹都市
静岡県 掛川市

掛川だより

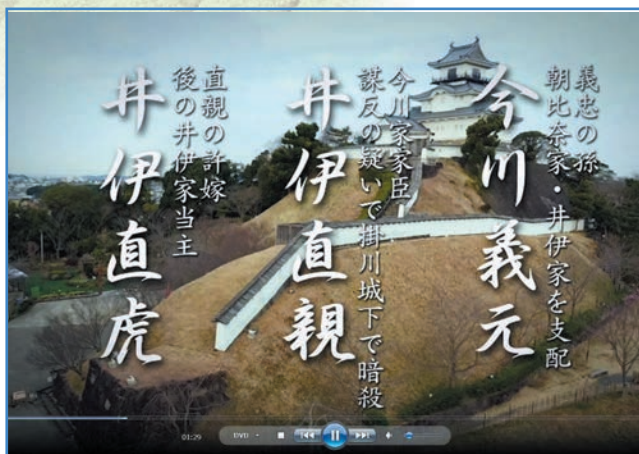
動画で掛川の3城をPR

市ホームページや動画サイトで公開中

掛川市は、市内にある掛川城、高天神城跡、横須賀城跡の3つの城をPRするため、2つのストーリーによる動画を作成しました。

「掛川三城ものがたり」(6分42秒)は、群雄割拠する戦国時代、この地に関わった徳川、今川、武田軍の武将たちや城の特徴などを紹介。もう1本の「私」の掛川三城ものがたり(2分50秒)は、失恋した東京の女性が掛川の地を訪れ、3城を巡りながら心癒されていくという物語に仕上げられています。

ことし4月から市ホームページや動画サイト「YouTube」で公開していますので、ぜひご覧ください。



ドラマのオープニング風に仕上げられた「掛川三城ものがたり」



←掛川三城ものがたり



私の掛川三城ものがたり→

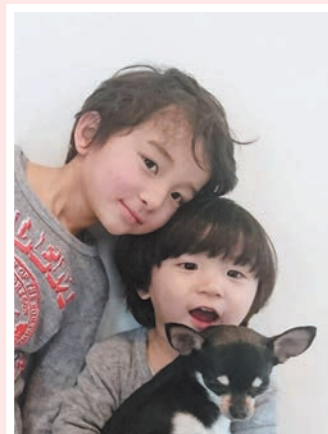
広告

我が家のアイドル

128

3歳未満のお子さんの
写真を募集しています。

住所、氏名(ふりがな)、生年月日、続き柄、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、本庁政策企画課広聴広報係へ。メールの場合はkouhou@city.oshu.iwate.jpまで。



(右)高橋 陽葵ちゃん(2歳6カ月)
＝水沢区字不断町＝
(啓太さん・沙紀さんの三男)



佐藤 翔ちゃん(1歳)
＝前沢区古城字上ノ台＝
(幸司さん・和美さんの次男)



佐々木 莉子ちゃん(1歳)
＝衣川区古戸＝
(哲也さん・梨沙さんの次女)

栄養士オススメ！

子ども喜ぶ 人気メニュー

『ポテトピザ』

栄養士オススメ！



～材料(1枚分)～

※写真は1/6にカットしたもの
ジャガイモ★……………1個
ピーマン……………1/2個
玉ネギ……………1/4個
ハム……………4枚
アスパラガス★…1/2本
薄力粉……………5g
強力粉……………8g
油……………小さじ2
ケチャップ……………大さじ1
とろけるチーズ……………適量
★奥州市産の食材です

～作り方～

- ①オーブンを180℃に予熱しておく。ジャガイモはゆでてマッシュポテトにし、薄力粉、強力粉、油をよく混ぜこんでおく。
- ②ピーマンと玉ネギは千切り、ハムは四角に切り、軽く炒める。アスパラガスはゆでて、ななめ薄切りにする。
- ③天板にクッキングシートを敷き、①を敷きつめ、予熱しておいたオーブンで生地に焼き色が付くまで焼く。
- ④焼き上がった生地全体にケチャップを塗り、②を乗せ、その上にとろけるチーズとアスパラガスをトッピング。オーブンで10分焼いて出来上がり。



聖愛ベビーホームのみんな

広告

お知らせ

木造住宅の地震対策

市の事業を活用し、地震に備えましょう。

▼耐震診断士派遣事業

市の派遣する診断士が住宅の耐震性を診断します。

■対象Ⅱ次の全てに該当する住宅①昭和56年5月31日以前に着工②構造が木造在来軸組工法③2階建て以下④建築後、大規模な増築を行っていない⑤専用住宅（店舗などを兼ねる場合は2分の1以上が住宅）■自己負担額Ⅱ千円■必要書類Ⅱ①派遣申込書（市ホームページに掲載）②建築確認済証の写しまたは固定資産課税明細書の写し③建築時の図面■募集戸数Ⅱ12戸

▼耐震改修工事助成事業

市の耐震診断士派遣事業を行った住宅の耐震改修工事に助成をします。

■対象Ⅱ判定値が1・0未満の住宅■助成金額Ⅱ工事・設計・監理に要する費用の2分の1以内（上限60万円）■その他Ⅱ予算額に達した時点で終了。工事契約・着手前に申

が審査の対象です。

■日時Ⅱ5月24日（困）午前10時～（開）会式9時半～、田植祝午後1時～■問い合わせⅡ水沢農業高校農場課（☎470311）

いわて就職面接会Ⅰ

県内での就職を希望している人へ、150社以上の企業との面談の場を提供します。

■日時Ⅱ6月2日（困）午後1時～4時半■場所Ⅱ岩手産業文化センター（アピオ）■対象Ⅱ①30年3月卒業予定の学生（大学院、大学、短大、高専、専門・専修）②既卒者③一般の求職者■内容Ⅱ企業との面談、就職関連情報の提供、就職相談など■問い合わせⅡ（公財）ふるさといわて定住財団（☎019-653-8976）

銃砲刀剣類登録審査会

美術品や骨董品として価値のある、火縄式鉄砲などの古式鉄砲や刀剣類を所有するには、警察署への届け出のほか、登録の審査を受ける必要があります。

請が必要。

▼共通■受付開始日Ⅱ5月16日（困）■問い合わせ・申請先Ⅱ本庁建築住宅課建築指導係（内線544）

被災者支援団体を支援

東日本大震災による被災者や避難者の支援事業を市内の団体が行う場合、補助金を交付します。

■対象事業Ⅱ29年度に行う事業※要件に該当すれば週及も可■補助金額Ⅱ必要経費の2分の1以内（1団体当たり上限20万円）■申請方法Ⅱ所定の様式（市ホームページに掲載）を提出■申請期限Ⅱ12月28日（困）※予算額に達した時点で終了■問い合わせⅡ本庁福祉課地域福祉係（内線238）

全日本田植選手権大会

水沢農業高校を会場に伝統の田植選手権大会がことしも開催。高校生の部、一般の部合わせて25チームが参加し、苗かごをバトンに11人がリレーします。今ではめずらしい手植えによる速さと正確さ

■開催日Ⅱ5月22日（困）、7月20日（困）、9月20日（困）、11月20日（困）、30年1月22日（困）、3月20日（困）■開催時間Ⅱ①午前10時～11時②午後1時～2時■場所Ⅱ盛岡地区合同庁舎講堂C（8階）■申請に必要なものⅡ登録しようとする銃砲刀剣類、登録申請書（当日配布）、刀剣類発見届出済証（警察署で交付）、委任状と代理人本人の確認書類（代理人出席の場合）■手数料（1振りにつき）Ⅱ再交付3500円、新規登録6300円■問い合わせⅡ県教育委員会事務局生涯学習文化課（☎019-629-6182）

胆沢病院市民講演会

講師に奥州歯科医師会の千葉雅之先生を迎え、「お口から健康教室・歯周病は万病のもと」と題した講演を行います。最新情報を学び健康寿命を延ばしましょう。

■日時Ⅱ5月23日（困）午後6時～■場所Ⅱ胆沢病院玄関ホール■問い合わせⅡ胆沢病院地域医療福祉連携室（☎244121・内線1065）

ことしも市内各地で思い出カフェ☕をオープン

認知症の人とその家族、地域の皆さん、保健・福祉・介護専門職など、誰でも気軽に参加できる「思い出カフェ」を毎月1回市内全域で開催します。どなたでも、どこにでも参加できます。日程など詳しくは市地域包括支援センター、在宅介護支援センターにお問い合わせください。

担当		カフェ名	会場
市地域包括支援センター（市役所本庁・内線282）		昔なつかし語らいの会	水沢区大畑小路・大畑集会所
担当在宅介護支援センター		カフェ名	会場
水沢	福寿荘（☎241244）	福寿草	特別養護老人ホーム福寿荘
	寿水荘（☎236088）	白い花の家	水沢区桜屋敷の伊藤さん宅
	奥州市社会福祉協議会（☎26025）	モコちゃん	東中通りふれあいセンター
	美楽会（☎512626）	いっぶく	羽田地区センター
	けんこう（☎518155）	けんこう	生活環境伝承センター
江刺	聖愛園（☎56733）	につかわ	聖愛園につかわ、郷土食材館えびや
	桜つつみ（☎358303）	桜つつみ	養護老人ホーム江寿園
	あつぶるホーム（☎266337）	あつぶる	特別養護老人ホームあつぶるホーム
前沢	まえさわ苑（☎567304）	語らいのまちカフェまえさわ	前沢地区センター
胆沢	やまゆり荘（☎465111）	ぬくもりいさ和	ぬくもりの家
衣川	羽衣荘（☎523580）	はごろも	羽衣荘グループデイサービス

広告

工業統計調査を実施します



平成29年6月1日時点で従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に実施します。

- 我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする重要な統計で、統計法に基づく報告義務のある重要な調査です。調査結果は中小企業施策や地域振興などのための基礎資料として利活用されます。
- 調査票に記入された内容は、統計作成の目的以外に使用することは絶対にありません。
- 調査員が事業所へ調査票を配布しますので、調査票による回答またはインターネットからご回答ください。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご協力をお願いします。

■問い合わせ 本庁政策企画課統計係（内線443）

固定資産税の課税にかかる土地・家屋の現況調査

市は毎年、公正で適正な課税を行うため、固定資産税の課税対象となる土地と家屋の現況調査を実施しています。調査員として、身分証明書を携帯した市職員が敷地内に立ち入ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

- 台帳に基づき、地目や家屋の種類などを確認します。
- 台帳と相違する場合や記載されていない場合は、次年度から課税額が変更になったり、新しく課税されたりする場合があります。
- 所有者などの確認のため、お話を伺うことがあります。
- 所有者が不在でも調査する場合があります。
- 調査員が市税などを徴収したり、家屋の修繕を勧めたり、業者を斡旋したりすることは一切ありません。

■問い合わせ 本庁税務課土地係・家屋係（内線352～357）

広告

募 集

水道施設見学会

6月1日から7日までの「水道週間」にちなみ、バスで行く市内水道施設の見学会を開催します。普段利用している水道水がどのように作られているか見てみませんか。

■日時 6月1日 困午前8時40分〜正午 ■見学施設 胆沢ダム（管理支所、奥州湖眺望台）、たんこう浄水場 ■集合場所 胆沢総合支所正面玄関前 ■参加料 無料 ■定員 30人（先着順） ■応募期間 5月12日 金〜26日 金 ■その他 上履き持参、動きやすい服装で参加 ■問い合わせ・申込先 水道部経営課管理係（☎464904）

奥州宇宙遊学館
各種体験学習

▼自然体験学習
紙は何から作られているの？ 紙の正体を探ろう。

■開催日 初回6月17日 土、最終回10月28日 土の全8回 ■対象 小学生（低学年は保護

者同伴） ■定員 15人 ■参加料 2千円 ■場所 奥州宇宙遊学館、東山町紙すき館など

▼サンデースクール
光によるいろいろな現象を知り、光を成分に分けるCD分光器を作ってみよう。

■日時 5月28日 土 午後2時半〜3時半 ■対象 小学生（低学年は保護者同伴） ■定員 20人 ■参加料 100円 ※別途入館料が必要 ■場所 奥州宇宙遊学館

▼共通 ■問い合わせ・申込先 奥州宇宙遊学館（☎242020）

「障がい者にやさしい
まちマップ」掲載店舗

障がいがあっても気兼ねなく買い物や外食が楽しめるよう、店舗のバリアフリー情報や来店した障がい者への配慮（筆談、気づかい、思いやり）などを記載したバリアフリーマップを作成します。掲載希望の店舗はご応募ください。

■対象施設 市内の飲食店、小売店、宿泊施設など ■掲載料 無料 ■応募方法 店舗名、住所、連絡先を記載し、ファ

クスまたはメールで応募 ■問い合わせ・応募先 障がい者地域相談支援センターふれあい（FAX 358177、✉s-future@pon.waiwai-net.ne.jp）

▼パラグライダー講座
■日時 6月4日 土、18日 土 午前10時〜正午（全2回） ■場所 1 モーランド本吉（気仙沼市本吉町・現地集合） ■定員 10人 ■教材費 3500円 ■申込期限 5月30日 土

▼ゴルフ講座
■日時 6月6日〜7月25日（毎週 火・全8回） 午後7時〜9時 ■場所 1 パークゴルフ

市勤労青少年ホーム
教養講座

■日時 6月14日〜7月5日（毎週 火・全4回） 午後7時〜9時 ■場所 市勤労青少年ホーム江刺サテライト ■定員 12人 ■教材費 1千円 ■申込期限 6月9日 金

▼そば打ち体験講座
■日時 6月17日 土 午前10時〜午後1時 ■場所 江刺生涯学習センター ■定員 10人 ■教材費 1千円 ■申込期限 6月10日 土

▼共通 ■対象 市内に在住または勤務する満35歳未満 ■問い合わせ・申込先 市勤労青少年ホーム（☎242917）、

奥州市役所

〒023-8501
岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地

「奥州市」を知ろう！



■奥州市公式ホームページ
http://www.city.oshu.iwate.jp
■ツイッター公式アカウント
@oshu_city

■フェイスブック
https://www.facebook.com/oshucity

■奥州市ILCウェブサイト
http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/ilc/

■奥州市防災・防犯ウェブ
http://www.bousai.city.oshu.iwate.jp/

編集後記

☑ まさかの内示から早いもので1カ月。スマホで食べ物と寝てばかりの愛犬しか撮らない私が広報だなんて。理想と現実の違いにやられっぱなしでした。カメラって難しいですね。楽しさを覚えたら、同級生を見習ってカメラを買おうかな！？（珈）
☑ 4月から広報担当となりました。一般デジタルカメラでの写真撮影も苦手な私でしたが、一眼レフカメラでの撮影、まさかの展開に。心配する暇もなく、取材に行かせていただいています。精一杯頑張ります。よろしくお願いします。（悟）

広報マンによる
今月の1枚

水沢公園で開催された「しゃぼん玉大作戦」。桜としゃぼん玉の共演を写真に収めようと、夢中でシャッターを切りました



広告

広告

奥州市民体育祭 参加者募集！

地域や職場の皆さんで自由にチームを編成して、ぜひご参加ください。

- 対象 市内に在住または勤務する18歳以上の人で編成する、地域、職場、団体などを単位としたチーム ※一部例外あり
- 申し込み方法 市ホームページに掲載する参加申込書に必要事項を記入の上、ファクスまたは直接提出
※申し込み多数の場合は、参加を制限する場合あり
- 問い合わせ・申込先 本庁生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（江刺総合支所・内線336、FAX 357466）

期 日	競技種目	会 場	申込期限
5月28日 土	卓球	水沢体育館	5月15日 土
5月30日 月	ゲートボール	すぱーく胆沢屋内ゲートボール場	
6月 4日 土	ソフトボール	水沢サンスポーツランド	
6月10日 土 11日 土	グラウンド・ゴルフ	水沢公園陸上競技場	6月13日 月
6月18日 土	ペタンク	奥州市総合体育館（2アリーナ）	6月12日 土
6月25日 土	男子ビーチボール 女子ビーチボール ラージボール卓球	水沢体育館	6月16日 金
7月 2日 土	ソフトテニス	水沢公園テニスコート	5月15日 土

えさし郷土文化館特別講座
座写経教室

伊藤大鑑老師をお迎えして般若心経写経を行います。

■日時 ①6月24日 土 ②7月12日 土 ③8月26日 土 ④9月9日 土 ⑤9月30日 土 午後0時半〜3時半 ■定員 各回20人 ■参加料 各回千円 ■問い合わせ・申込先 えさし郷土文化館（☎31600）

5月31日は
自動車税の納期限です

お近くの金融機関やコンビニエンスストアで忘れずに納めましょう。

■問い合わせ 県南広域振興局県税部（☎2821）

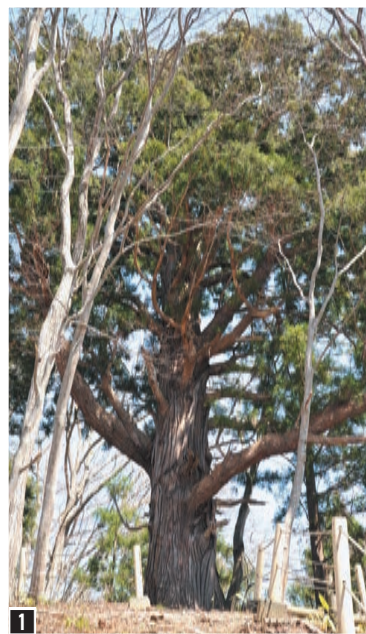
Ⅱ 胆沢区若柳字上鹿合 Ⅱ

胆沢区若柳の胆沢川北岸にある丘陵。市天然記念物の「鹿合のスギ」がそびえるこの丘には、かつて山城があった。山城の名前は「鹿合館しかあわせだて」。胆沢区内唯一の山城で、地元では山居館さんきょとも呼ばれる。東、南、西の三面を沢や絶壁が取り囲む自然の要害であり、北面は土塁と空堀を二重、三重に巡らせている。標高270㍎に位置する城跡からはかつての仙北街道と胆沢扇状地が一望できる。伝承では安倍貞任の家臣の居城とも、1590年に豊臣秀吉の奥州仕置で所領を没収された柏山伊勢守明吉の家臣高橋盛富の居城とも伝わる。城主は特定されていないが、発掘調査により16世紀ごろには城として活動していたと推察されている。

推定樹齢600年という鹿合のスギは往時の山城の様子を知るだろうが、われわれに教えてはくれない。知られざる歴史は老木とともにある。



1見張り台があったとされる丘陵地の突端に老木は立つ。現在、周辺への立ち入りは禁止されている **2**東西南北に太く張り出した枝。長いところでは10mを超えるという枝張りの豊かさは、幹囲4.4mという数字以上に木を大きく見せている **3**鹿合のスギの近くに祭られている御駒社。かつては毎年、山の恵みへの感謝などを込めて神楽が奉納されていたという。



広告